

風かほる

1学期お世話になりました。

4月8日から約70日間にわたる1学期が本日終業式を迎えました。

地域の皆様には、毎朝の登校見守りを始め、さまざまな場面で子供たちがお世話になりました。

コロナ禍における学校生活も3年目となりました。感染予防対策が続く毎日ですが、5月には、保護者対象の授業参観を実施し、各学年とも校外行事（1、2年は飯能、川越への日帰り、3年生は京都奈良への2泊3日の修学旅行）も実施できました。また、熱中症対策のため、9月に実施していた体育祭は11月13日（日）に開催予定です。

明日から夏休みに入り、子供たちは、家庭、地域での生活が中心となります。コロナの再拡大が心配される毎日ですが、再開される地域行事等も出てきました。中学生の関わりが、地域の一員として自覚するとともに、地域のコミュニティの活性化につながればと考えています。

地域の皆様には、引き続き、「先生」「親」以外の人生の先輩である「大人」として、中学生に関わり、見守っていただくことで、中学生の成長にお力添えをいただきたい、お願いいたします。

これからも、地域の皆様にとって、「明るく開かれ、応援したくなる南陵中学校」をめざします。



愛校会へのご協力ありがとうございます

本校の愛校会につきましては、卒業生の皆さんを始め、多くの地域の方に支えていただきありがとうございます。5月12日には総会が、7月11日には常任理事会が開催され、本年度の予算や活動について審議をいただきました。本年度も、愛校会のご支援を、教育活動の充実、部活動の大会参加等の補助費等として、有効に活用させていただきます。

子供たちの活躍の様子から

学校総合体育大会では、バスケットボール部男子、卓球部女子（個人）、柔道部（団体、個人）、テニス部女子（個人）、陸上部が市内大会で優秀な成績を収め、県大会に出場します。また、文化的な活動においても、硬筆展県出品（2名）、吹奏楽部の西部地区発表会、合唱部の県合唱祭参加などの活躍がありました。

今月9日には、つばめ児童館こどもまつりに約30名の子供たちがボランティアとして運営の補助に携わり、その仕事ぶりをほめていただきました。学校で学んだことは、学校外、地域での体験を通して深まっていくものと考えます。活動の機会をいただきありがとうございました。

